

やすらぎのまち北野に初出店。時代に沿った葬儀“家族葬”を 『家族葬のファミリーユ北野ホール(札幌市清田区)』

11月7日(土)オープン 2日間オープニングキャンペーン実施

株式会社家族葬のファミリーユ（本社：東京都港区、代表取締役：中道康彰）は、グループ累計89店舗目となる家族葬ホール「家族葬のファミリーユ北野ホール（札幌市清田区）」を2020年11月7日（土）にオープンします。豊かな緑そして、ふれあいと安らぎのあるまち札幌市清田区に初出店です。



近年のお葬式で、北海道内でも急速に普及している「家族葬」の専用葬儀場です。当社は、家族葬を手掛けて20年の葬儀社であり、新ホールは札幌市内17店舗目の直営施設となります。市内の東部エリアにも出店を拡大し、“地域いちばんの家族葬”を提供して参ります。

また、11月7日（土）・8日（日）には、オープニングキャンペーンを行います。

オープニングキャンペーンで見学相談会を開催します。取材をご希望の方は広報事務局までお問い合わせください。

■ 2日間オープニングキャンペーン

近隣にお住いの皆様へ「はじめまして」のご挨拶を兼ねたオープニングキャンペーンを11月7日（土）・8日（日）の10:00～15:00に開催します。ご予約の上、ご見学いただいた方には“新鮮グルメギフト「雅（みやび）」”（夕食通夜振る舞いの代わりとしてご利用いただけるカタログギフト）をプレゼントいたします。新型コロナウイルス感染予防のため、両日ともに先着20組の事前予約制です。

■ 我が家で過ごすようなお別れに「1日1組・貸切」のセレモニーホール

「北野ホール」は、清田区エリアの主要道路である東北通沿いに面し、街路樹が並ぶ街並みに溶け込むような和モダンの外観を有した建物です。

生前と同じように、故人様とご家族がリビングルームで最後のひとときを過ごせるLDKタイプで、心ゆくまで故人様のそばにいられる設計になっています。“縁”と“団欒”や“癒し”をイメージさせる「円」をモチーフにした特徴的な祭壇デザインも北野ホールの魅力のひとつです。

また、40坪強とコンパクトな会館で15名位までの葬儀にフィットしています。ご家族とごく親しい親族やお仲間でのお見送りにちょうどよく、もうひとつの我が家のような居心地の良さがあります。

「家族葬」は、多くの参列者が集う儀礼儀式とは異なり、ご家族や親しい人たちと比較的自由な形で見送るお葬式です。当社の家族葬ホールは適度に小規模で、自宅のようにくつろげることをコンセプトとしています。また、他の誰にも気兼ねせずに過ごせる「1日1組」の貸切です。最期の時までそのご家族ならではの過ごし方ができます。

■ 自宅葬から一般葬、そして家族葬へ。葬儀の形は常に社会の変化を映し出してきた

葬儀の形はその時々世相や家族のあり方を映しながら、進化を続けています。戦後主流であった自宅葬は一般葬に置き換わり、現在は家族葬へのシフトが進んでいます。（下表参照）

◇ 葬儀形式の変遷、その時代背景

時代	主流の葬儀形式	葬儀の概要と時代背景
戦後～昭和中期	自宅葬	通夜・葬儀・告別式を含めて、自宅で行うお葬式。場合によっては寝ずに儀式の全てを取り仕切るため、遺族の負担が大きい。一億総中流化・核家族化・女性の社会進出などで激減。
昭和後期～平成	一般葬	専用の葬祭場で行われ、多くの参列者が訪れるお葬式。産業構造の変化や都市部への人口流入が進み、葬儀には親類縁者・近隣住民のみでなく、会社関係者などが多く参列するように。それに合わせて大規模な葬祭会館も全国に数多く建設された。
平成終盤～令和	家族葬	家族と親しい人で行う比較的小規模で自由度の高いお葬式。平均寿命の伸長等を背景に都心部を中心に広がっていたが、新型コロナウイルス感染症の大流行により、全国的に普及が加速。

大切な家族を長らく暮らした愛着のある場所から旅立たせてあげたい。しかし、昔ながらの自宅葬は家族等の負担が大きく難しい……。老老介護ならぬ“老老葬儀”も増える中、生活圏内における手頃な家族葬ホールが存在は、地域住民の安心感につながるものと考えます。家族葬のファミリーユは、札幌市清田区に所縁のある方々の旅立ちをお手伝いし、最期まで安心して暮らせる街づくりに貢献してまいります。

■ 高齢化が進む清田区のエリア内事情 75歳以上人口は3倍近くに増加

札幌市清田区における75歳以上の後期高齢者人口は13.3%（全国平均：14.7%）と、20年前の4,937人から15,062人へ約3倍に増加しています（当社調べ）。増えつつあるご高齢の皆様をサポートし、よりお近くで地域に密着したご葬儀を執り行うために、清田区への新規出店を決めました。

ファミリーユの北海道支社の葬儀実績は1,068件（2020年5月期）、葬儀件数は前年比で124件ほど増加しており、既に多くの札幌市民の皆様が当社の家族葬を経験されています。

増えつつある家族葬ニーズに応えて、今後も札幌市内のすみずみまで出店計画を進めてまいります。いざという時に安心して頼れる「地域いちばんの家族葬」をご提供し続けます。

参考：札幌市 HP 人口統計（住民基本台帳を基準とした参考数値）〔令和2年7月1日現在〕

<https://www.city.sapporo.jp/toukei/jinko/jinko.html>

■ 店舗概要

店舗名：家族葬のファミリーユ北野ホール
 オープン日：2020年11月7日（土）
 住所：札幌市清田区北野7条3丁目6-10
 アクセス：札幌市営地下鉄東西線
 「南郷18丁目駅」から
 徒歩約15分・車で約5分
 駐車場：あり
 建物構造：木造平屋建
 敷地面積：524.48㎡
 建築面積：144.91㎡
 施設内容：ホール15席、会食6席
 電話番号：0120-365-024



■ 家族葬の専門葬儀社として設立 20 周年。3 月に親会社（持株会社）が上場。

家族葬のファミリーは、2000 年に第 1 号の家族葬ホールを出店し、今年（2020 年）で設立 20 周年を迎えました。当初から「家族葬」をブランド化し、家族の絆が深まるご葬儀を提供し続けています。直営ホールのみならず、全国にある 1,000 箇所の斎場で 10 万件以上のご葬儀実績があります。

直営ホールは、1 号店の出店から現在（9 月末）までに撤退した店舗はありません。これにより、顧客への葬儀サービスの安定供給と地域雇用に寄与しています。

事業の成長力を認められ、今年 3 月には親会社（持株会社）の「きずなホールディングス」が東証マザーズに上場しました。7,000 社以上あるとされる葬儀社で 5 社目の上場企業です。

将来的には、47 都道府県への出店と葬儀サービスの提供を目指しています。

■会社概要

株式会社家族葬のファミリー

- 【設立】 2000 年 7 月
- 【代表】 代表取締役 中道 康彰
- 【住所】 東京都港区芝 4-5-10 EDGE 芝四丁目ビル 7 階
- 【連絡先】 TEL 03-5427-6431（代表）／FAX 03-5427-6433（代表）
- 【従業員】 441 名(2020 年 5 月末日時点、出向者を除き、パート・契約社員・派遣社員含む)
- 【資本金】 100,000,000 円
- 【売上高】 7,875 百万円（2020 年 5 月期）
- 【事業内容】 ・ 葬儀葬祭に関する一切の業務
・ フランチャイズシステムによる葬儀葬祭事業の展開
・ 「お葬式を家族のものに」のスローガンのもと、
1 日 1 組限定の「家族葬のファミリー」及び邸宅型家族葬の「弔家の灯」を提供
・ これまでの葬儀の価値観にない「家族の意向を汲んだ、家族のための家族葬」を提供
- 【URL】 <https://www.famille-kazokusou.com/>

株式会社きずなホールディングス

- 【設立】 2017 年 6 月
- 【代表】 代表取締役社長 兼 グループ CEO 中道 康彰
- 【住所】 東京都港区芝 4-5-10 EDGE 芝四丁目ビル 7 階
- 【連絡先】 TEL 03-5427-6432
- 【従業員】 505 名（グループ連結、2020 年 5 月末日時点、臨時雇用者含む）
- 【資本金】 153,360,000 円（2020 年 5 月 31 日現在）
- 【証券コード】 東京証券取引所マザーズ市場 7086
- 【売上高】 7,676 百万円（グループ連結、2020 年 5 月期 IFRS 基準）
- 【事業内容】 ・ グループ全体の経営戦略に関する立案、推進ならびに管理
・ 葬儀葬祭に関する一切の業務
- 【URL】 <https://www.kizuna-hd.co.jp/>

<報道関係者お問い合わせ先>

家族葬のファミリー 広報事務局

TEL：03-5411-0066 FAX：03-3401-7788 E-mail：pr@netamoto.co.jp

担当：小室（携帯：090-5537-8309）、杉村（携帯：070-1389-0175）